

Public
Information

広報

財団法人 加古川市国際交流協会

2007.4 vol.16

KAKOGAWA
INTERNATIONAL
ASSOCIATION



上：障害者海外派遣にて
中左：青年海外派遣にて
中右：中学生海外派遣にて
下：日本語講座での七夕まつり

CONTENTS

2006年度国際交流レビュー	2
国際料理講座 レシピ紹介、他	6
I LOVE KAKOGAWA	7
インフォメーション	8

4月

外国人のための 日本語講座開講

(4/6～翌3/8)

毎週木曜日の夜に、市内近郊在住の外国人が、日本語を学ぶ本講座も13年目を迎えました。指導にあたる先生は、当協会の日本語教育ボランティア養成講座などの修了者で、毎回工夫を凝らした積極的な授業を展開しています。生徒は初級・初中級・中級クラスのレベル別に分かれ、国籍も年齢もさまざまですが和やかな雰囲気の中で熱心に日本語を学んでいます。また授業以外にも夏の七夕まつり、冬のクリスマスパーティーなどクラスを越えて交流したり、最終回はプライベートレッスン受講者も加わり、一年の学習成果をスピーチで発表したりしました。



4月

ワイタケレ市学生訪問団来訪

(4/22～5/2)

ニュージーランドの姉妹都市より引率者2名と学生10名が加古川市を訪問し、ホームステイしました。滞在中は、鶴林寺や姫路城などを見学したり、座禅や紙すきに挑戦して日本の伝統文化にも触れました。また、志方中学校を訪問し、授業に参加するなど、同世代の外国人と交流できたことは、お互いにより刺激となったようです。



5月

語学講座開講

(5/14～9/26)



平成12年度から始まった協会主催の語学講座。7回目の今年度は、トラベル英会話、中級英会話、初級中国語、初級ハングルを開講しました。受講生は、外国人講師から新たな言語を教わるだけでなく、その国の文化

や習慣などの異文化も学んでいます。15回の講座終了後も、学習を続ける熱心な自主グループが毎年誕生しています。

6月

ふれあい ティータイム①

(6/3)

【参加者の声】

初めて知ることが多くてとても興味深かったです。今度コロンビアのコーヒーを買って飲んでみます。

これからいろいろな国の人のお話を聞いてみたいです。



今回のゲストは、コロンビア出身の安芸エルサさん。手作りの民族衣装でエルサさんが登場すると「かわいい!」「お人形さんみたい」と参加者から歓声が上がりました。コロンビアの生活・文化・教育、日本との様々な習慣の違いなどについて話していただき、また参加者からも様々な質問がなされました。終始和やかな雰囲気の中、楽しいひとときを過ごしました。



8月

第15回加古川市 青年海外派遣

(8/2~12)

市内の18~30歳の青年を姉妹都市のブラジル・マリンガ市へ派遣するこの事業、今年は引率を含め4名が参加しました。飛行機を乗り継ぎ、約30時間かけて姉妹都市マリンガ市に到着。4日間のホームステイの間、広大な農場で収穫の体験をしたり、大学・日本語学校など様々な施設を訪問しました。また、日本文化を紹介する大きなイベントにも参加し、忘れることの出来ない素晴らしい思い出を作りました。その後、イグアスの滝やリオデジャネイロ等を見学し、アメリカ・オーランドを経由して帰国しました。

8月

第16回加古川市 中学生海外派遣

(8/4~15)

市内各中学校を代表して、12名の派遣生が今年も姉妹都市ニュージーランド・ワイタケレ市を訪問しました。

ホームステイを通じて、同世代の外国人と触れ合い、心を通わせることができたことは大きな自信となりました。ニュージーランドの雄大な自然を背景に、さまざまな体験と発見の充実した毎日。さよならパーティーでは別れがたくて涙ぐむ生徒の姿も…。

この感動を忘れず、貴重な経験を活かして、日本とニュージーランドの友好交流の架け橋となってほしいものです。



8月

賛助会員ツアー

(8/26~9/3)

今回は20名の方が姉妹都市ニュージーランド・ワイタケレ市を訪問、ワイタケレ市役所の新庁舎オープニング式典に参加し、交流を深めました。また、ミルフォード・サウンドやクライストチャーチなどの都市を見学しました。



9月

ニュージーランド姉妹都市協会 ブライアン・クロス氏来訪

(9/20)

ニュージーランド姉妹都市協会のブライアン・クロス氏が、ニュージーランドの各都市と姉妹都市関係を結んでいる日本の都市を調査するため、加古川市を訪問されました。

10月 マリンガ市駒込雅彦氏来訪 (10/3~5)

姉妹都市ブラジル・マリンガ市から駒込雅彦氏が加古川市を訪問されました。3日間のホームステイの間、市長表敬訪問や炭焼研修などの日本の文化や技術を学ばれました。



10月 ふれあい国際料理講座 (10/14・28、11/18)

世界各国のお国自慢の家庭料理を学ぶ「ふれあい国際料理講座」。今回はナイジェリア・スコットランド・中国料理に挑戦しました。身近な食材を使っのレシピに「早速家でも作ってみます」との声が参加者から聞かれました。ご家庭でも、ぜひ異文化の味を体験してほしいと思います。



10月 ワイタケレ市 ジョン・マッケイ氏来訪 (10/21)

姉妹都市ニュージーランド・ワイタケレ市から都市計画課長ジョン・マッケイ氏が加古川市を訪問されました。



10月 ワイタケレ市 リチャード・ダンカン氏来訪 (10/24~27)

姉妹都市ニュージーランド・ワイタケレ市から国際交流課長リチャード・ダンカン氏が加古川市を訪問されました。市長表敬訪問、関連部署との対談、商工会議所訪問など有意義な時間をすごされました。

11月 ふれあい ティータイム② (11/26)

今回のゲストは、オーストラリア出身のリサ・マリー・ターリックさん。日本と関わりの深い国ですが、意外と知られていないことも多く、グループ対抗のクイズでは参加者から「難しい!」の声も聞かれました。その後、リサさんに様々なこととお話いただき、オーストラリアについて学ぶよい機会となりました。





1月

マリンガ市 青年派遣団来訪

(1/22~26)

植田真一団長と4名のマリンガ市青年のほか、マリンガ市で建設中の日本庭園建設関係者が来日し、5日間加古川市に滞在しました。

青年達は、かつて加古川市からマリンガ市に派遣された青年宅にホームステイし、交流を深めました。滞在中は市内外の施設見学や体験学習をしたりするなど、たくさんの思い出とともに帰国しました。

1月

日本語教育ボランティア養成講座

(1/7・14・21・28、2/4・11・18)

外国人に日本語を教える指導者を養成する本講座。一回3時間というハードスケジュールにもかかわらず、今年度も36名の募集を上回る応募者がありました。講義では英語などの媒介語を使わずに日本語で日本語を教える方法を学習。最終回には、外国人に生徒役で参加してもらい、模擬授業を行うなど、実践的で密度の濃い内容でした。講義を修了した受講生には、ボランティア講師として協会の日本語講座やプライベートレッスンでの活躍が期待されています。



【参加者の声】

自分自身が日本語を再勉強する機会になりました。

受講者が実際にデモンストレーションするのは、すごくいい方法だと思いました。



2月

第15回加古川市 障害者海外派遣

(2/6~13)

今年は8名の派遣生と医師を含む引率8名が、ニュージーランド・ワイタケレ市へ派遣されました。出発までに、英会話や宿泊訓練などの研修を経て、真夏の国でのびのびと乗馬やヨットセイリングなどを楽しみ、ニュージーランドの大自然を満喫しました。今回はロトルア、ワイトモにも足を延ばし、空へと吹き上がる間欠泉や鍾乳洞の中で星空のように輝くツチボタルも見学しました。また、先住民族マオリの文化にも触れ、伝統の踊り「ハカ」も自ら体験しました。

親元を離れての外国での生活に、みんな最初は戸惑いながらも、現地の人々のおおらかでやさしい対応に感激いっぱいの旅になりました。



国際料理講座のレシピの中から「中国料理」を1品ご紹介します



「肉まん」



作り方

一材料10個分ー

皮

- 薄力粉 400g
- ドライイースト 5g
- ベーキングパウダー 5g
- 卵（Lサイズ） 1個
- 水 100～120cc
- 砂糖 30g

具材

- 合い挽きミンチ 100g
- マイタケ 1パック（100g）
- 玉ねぎ 小1個
- 白ねぎ 1／5本
- サラダ油 40cc
- しょう油 55cc
- かたくり粉 大さじ1
- 卵白 卵Lサイズ1個分
- しょうが 適宜
- 味の素 適宜

～皮～

- ① ビニール袋に薄力粉、ドライイースト、ベーキングパウダーを入れてよく振り、まざったらボールに移す。
- ② 水を約35度に温める。
- ③ 別のボールに温めた水、卵、砂糖を入れて箸で混ぜる。
- ④ ③を①に入れてよく混ぜあわせた後、40度に予熱したオーブンで約1時間発酵させる。
- ⑤ 発酵が終わったら、オーブンから取り出し、きれいな調理台の上に打ち粉をして、さらにこねる。
- ⑥ ⑤を棒状にして10等分に切り分ける。
- ⑦ 切り口を上にして台の上に置き、手で丸い形になるように上から押さえた後、面棒で丸くのぼす。この時、真ん中を厚めに、外側が薄めになるように伸ばして、皮を作る。

～具材～

- ① マイタケをさっとゆでた後、マイタケ、玉ねぎ、白ねぎを全てみじん切りにする。
- ② ボールに材料と調味料全てを入れて、よく混ぜる。その時、一方方向に混ぜるようにする。

具を皮で包んだものを10個作る。それを水を入れた蒸し器に並べる。蒸し器を弱火にかけ、沸騰してから約15分蒸したら、できあがり！

「国際協力事業団（JICA）ボランティア募集中」

JICAボランティアは、途上国で世界の人たちと一緒に働き、お互いの技術、知識、経験を活かして国づくりに協力しています。また、ともに暮らすことを通じて、日本との交流の橋渡し役にもなっています。

現在JICAでは、以下の要領でボランティアを募集しています。

	青年海外協力隊	シニア 海外ボランティア
年 齢	20歳～39歳まで	40歳～69歳まで
応募資格	上記年齢であり日本国籍をもつ心身ともに健康な方	
募集期間	年2回（春・秋）	
派遣期間	原則として2年	1年ないし2年

その他相談会等も随時実施しております。詳細については、下記へお問い合わせください。

●国際協力事業団（JICA）兵庫 電話：078（261）0352

なお、JICAホームページでも説明会や募集についてご案内しております。

●ホームページアドレス：http://www.jica.go.jp/

財団法人 加古川市国際交流協会のホームページ

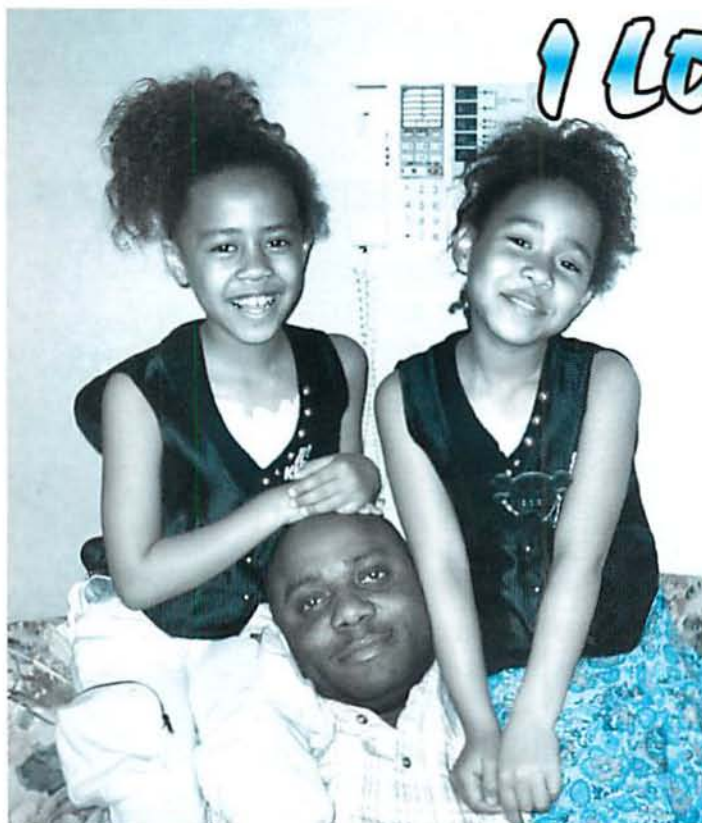
財団法人加古川市国際交流協会では、協会活動の紹介や参加者募集のお知らせを掲載したホームページを公開しています。ぜひご覧ください。

ホームページアドレス：http://www.city.kakogawa.hyogo.jp/hp/kokusai/index.htm

I LOVE KAKOGAWA

～在住外国人紹介のページ～

今回はナイジェリア・〔エド州〕出身の男性ジョン・アヒンバレさんにお話をうかがいます。



Q ^{じこしょうかい} ^{ねが} 自己紹介をお願いします。

A 目と身体とハートの大きなジョンです。日本に来て10年以上たちますが、あまり日本語が上手ではありません。でも声は大きいです（笑）

Q ^{かこがわし} ^{いんしょう} 加古川市の印象は？

A 自然（海・山・川）がたくさんあるし、大型ショッピングセンターもたくさんあって生活するうえでとても便利です。加古川市のイベントで一番大好きで毎年楽しみなのが夏のお祭りと花火大会です。姫路市に住んでいた時から観にきていました！

Q ^{にほんご} ^{おぼ} 日本語はどのようにして覚えましたか？

A 恥ずかしながら、いまだにあまり話せません。子供より先に日本語を習得したかったのですが、今は2人の娘が私の先生です。

Q ^{かこがわし} ^{せいかつ} ^{なか} ^{こま} 加古川市で生活する中で困ったことはありますか？

A 以前は、病院でなかなか英語が伝わらず困ったこともありました。最近では多くのドクターや看護師さんが英語を理解してくれているので、安心できます。強い味方です。いつもありがとう！

Q ^{かこがわし} ^{せいかつ} ^{なか} ^{たの} 加古川市で生活する中で楽しいことはどんなことですか？

A 昨年、異文化交流として市内の小学校や高校で授業をしました。みんな目をキラキラさせてナイジェリアについて興味を持ってくれたみたいで、とてもうれしかったです。本当に良い経験になったし、また機会があれば訪問して、子供の時代から世界に目を向けてもらえるキッカケづくりに協力したいですね。

Q ^{いまなに} ^{むちゅう} 今何か夢中になっていることはありますか？

A たくさんありすぎるよ（笑）
でも、一番は子供の成長です。

Q ^{しゅうまつ} ^す 週末はどのように過ごしていますか？

A 仕事が多いです・・・

Q ^{しゅうかい} ^{ねが} ナイジェリアの紹介をお願いします。

A アフリカ大陸の中でも、大きくて、人口が一番多い国です。36の州に280以上の民族が住んでおり、それぞれ独自の言葉をもっています。家では自分の民族の言葉を使いますが、公用語は英語です。原油を多く産出し、日本企業も数多く進出しています。現在、ナイジェリア在住の日本人は約120人といわれています。また在日のナイジェリア人は約2,000人いるようです。小学校の授業でも紹介したのですが、私の民族の言葉には日本語と同じ読みや同音語があります。たとえば、雨はアメ、鍋はナベ、傘はイカサ…まだまだありますよ！おもしろいでしょ？

Q ^{りょうり} おすすめのナイジェリア料理は？

A トマトシチューです。野菜や牛肉・鶏肉・魚を具にトマトペーストで煮込みます。日本人にもおいしいと大好評です。

Q ^{ゆめ} どんな夢をもっていますか？

A 両親がまだ日本にきたことがないので、桜の時期に招待したいですね。あとは、日本のお父さんと義理の弟とナイジェリアに行って私のBIG FAMILY（大家族）を紹介したいです。

Q ^{かこがわし} ^め 加古川市民へメッセージをお願いします。

A グローバルな人間になるためには、海外で生活しないといけないと思っている人もおられるようですが、加古川市には約2,300人の在日外国人がいます。私たちも加古川の方とお話したりすることで、日本語をマスターしたり生の日本文化にふれることができます。ですから、興味のある方は私たちが在日外国人を異文化交流の第一歩に上手に利用してください。英会話を習っているお子さんも、かなり増えてきていますよね。お父さん・お母さん、公園や道で外国人に出会ったらお子さんの語学力を試してみられてはいかがですか？

新メンバー募集

国際交流センターでは、さまざまな自主グループが活動しており、
下記のグループではメンバーを募集しています。詳細は代表者にお問い合わせください。

	グループ名	レベル	活動日	代表者連絡先
1	L.E.E. (英会話)	初級	金 19時~21時	是常 孝子 079-424-4797
2	トラベル英会話	初級	金 19時半~21時	白井 正徳 079-420-3280
3	英会話サークル	初中級	水 19時~21時	北村 典子 079-422-2283
4	キーウィズ英会話教室	初中級	木 19時半~21時	坂尻 幸子 079-426-7158
5	茅ヶ崎方式時事英語	中級	水 10時~11時半	伊藤 章子 079-235-1938
6	英会話自主グループ	中級	木 19時~21時	梅本 永子 079-422-3387
7	Friday Tennessee Night (英会話)	中級	金 19時~21時	金澤 正幸 kanazawa704@hotmail.com
8	Saturday Chat (英会話)	中級	土 10時~12時	竹元 弘 079-492-3801
9	The New ECC (英会話)	中級	土 10時~12時	坂田 重雄 090-3860-4417
10	楽しく学ぶ中国語	初級	木 9時~10時半	川崎 登司 079-438-0022
11	新々中国語	初級	土 15時半~17時	大西 明男 079-425-3493
12	敦煌 (中国語)	初中級	土 13時~14時半	高橋 宏明 079-436-4158
13	楽しく学ぶ中国語	中級	木 10時半~12時	三輪 肇一 079-437-2498
14	万里之長城 (中国語)	中級	土 9時~10時半	田路 幸晴 079-422-7035
15	新々中国語	中級	土 19時~20時半	高橋 俊彦 079-425-1713
16	加古川スヨイル (ハングル)	初級	水 19時~21時	李 承峰 090-3992-0626
17	ハングル勉強会	初級	木 13時半~15時	和田 まゆみ 079-454-1207
18	ハングル講座	初中級	日 10時~12時	山本 祐作 079-428-1055
19	加古川トヨイル (ハングル)	中上級	土 13時~19時半	李 承峰 090-3992-0626
20	スペイン語学習会	初中級	土 10時~12時	大谷 アリシア 079-254-5094 alibun54@yahoo.co.jp
21	パラム (風) (韓国宮廷舞踊)	初級	土 13時~15時	金 貞禮 090-2012-5015

テレホンカード・古ハガキの回収

使用済みのテレホンカードやオレンジカード、古切手、外貨コインを回収しています。ハガキは書き損じなど古いものでも結構です。集まったものは日本国際ボランティアセンターを通じて、東南アジア諸国の復興に役立てられます。協会まで持参いただくか、郵送してください。皆さんのご協力をお待ちしております。

賛助会員募集

協会では毎年、国際交流活動や外国人の受け入れ事業など、各種事業をご支援くださる賛助会員を募集しています。会費は事業費の一部として活用させていただきます。

●年会費

個人 1口 2,000円
団体 1口 5,000円
法人 1口 10,000円

●申込書

協会事務所、市役所
案内などにあります。
詳しくは協会まで。

*会員には、指定旅行社の優待割引制度、事業参加費の割引などの特典があります。

ボランティア募集

協会の事業をお手伝いしてくださるボランティアを募集しています。

①語学ボランティア

各種交流事業での通訳、ガイド及び翻訳

②各種サービスボランティア

日本文化の紹介、外国人への日本語指導など

③ホームステイボランティア

外国人のホームステイ受け入れ

国際交流センター利用案内

国際交流に関する会議、研修、催し等への施設の提供をしています。

①貸館時間… 午前9時から午後9時まで

(ただし、日曜日は午後5時まで)

②休館日… 毎週月曜日。(ただし、国民の休日等が月曜日にあたるときはその翌日)

③使用申込… 利用希望日の2ヶ月前(休館日の場合はその翌日)から申込みを受け付けます。

2007年4月発行

(財)加古川市国際交流協会 〒675-0017 加古川市野口町良野387-1
TEL 079-425-1166 FAX 079-425-0200
E-MAIL: kia@city.kakogawa.hyogo.jp